

# 平成23年度 当初予算

問合せ 企画財政課  
Tel 47-18012

平成23年度南越前町当初予算が、3月議会定例会で審議され決まりました。一般会計は、平成22年度当初予算と比較すると、9億6,912万2千円(12.4%)の増加となりました。主な要因は、交通体系を整備する町道消雪施設整備事業や過疎対策として生活環境を整備する町営住宅新築事業など普通建設事業の増加です。町の財政は依然として厳しい状況にある中、国や県の制度等を活用し、過疎対策への取り組みに重点を置いた予算編成としました。

## 一般会計 ◆平成23年度一般会計予算の概要◆

平成23年度当初予算は、個人所得の減少や企業収益の悪化等により、平成22年度よりもさらに税収入の減少が見込まれることから、国・県などの制度をできる限り活用するとともに、限られた財源を重点的・効率的に配分し、歳入を過大に見積もることのないよう留意しつつ、歳出については、南越前町総合計画に基づき「5つのまちづくり」の推進および過疎地域自立促進計画に重点を置いた予算編成としました。また、国の緊急総合経済対策にあわせて予算編成を行った平成22年度3月補正予算との一体編成とし、町民の皆さんのニーズを考慮しながら事業の効果や必要性、効率性を踏まえ優先順位を念頭に置いた積極型の予算としています。

特に、毎月確実に支出される経費が、

地方税など経常的な収入の約8割を占めている硬直化した財政事情を踏まえ、職員の給料や光熱水費などの更なる節減に全職員で取り組み、より良い町となるための必要な政策的経費を予算に盛り込みました。

また、町の借金である地方債は、発行限度額の上限を定めることで抑制を図り、新たな地方債の発行縮減に努めます。

今後、地方税の減収などによる深刻な一般財源不足に陥ることが推測されることから、財政状況の当面の改善はもとより、あらゆる財政指標を分析し、将来のまちづくりを踏まえた財政運営に取り組みます。その指針として、平成20年度に策定した財政健全化計画(※1)や公営企業経営健全化計画(※2)に掲げたさまざまな課題の解決を図ります。

## 平成23年度南越前町予算

130億7,646万4千円

一般会計	87億7,022万9千円
特別会計	40億5,698万5千円
企業会計	2億4,925万円

### 歳出 (性質別)

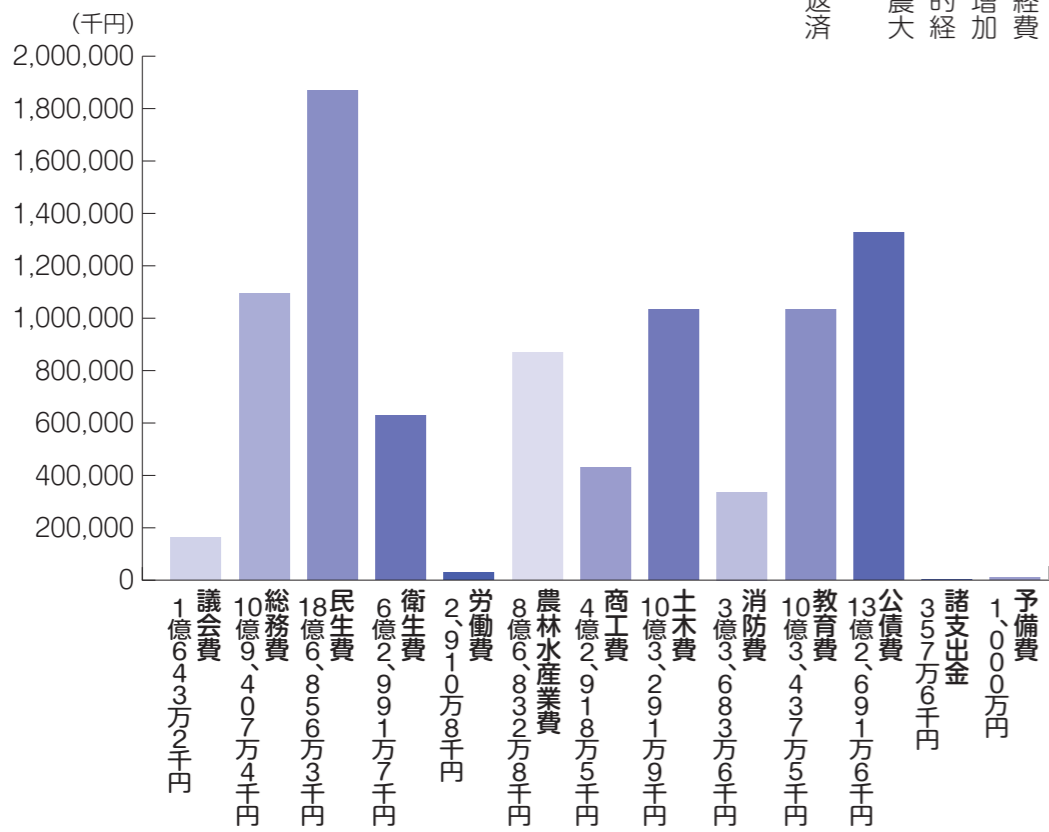
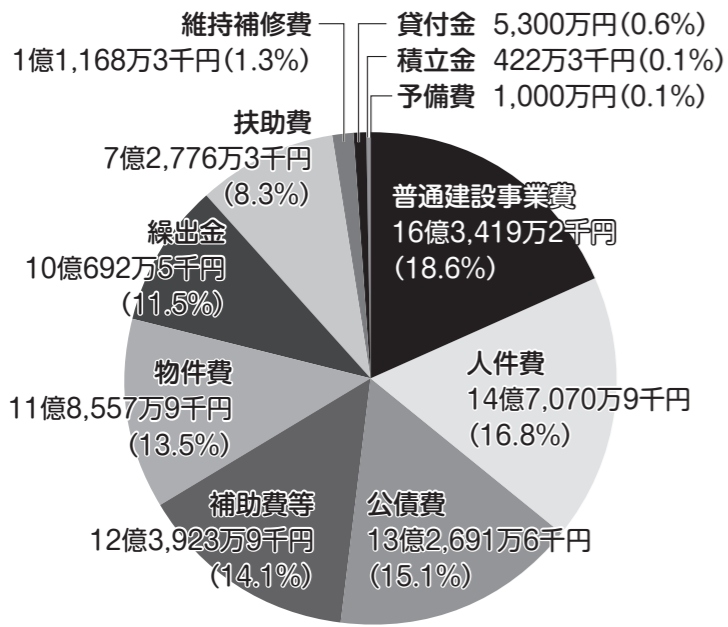
議員報酬や職員の給料などの人件費は、職員削減などにより減少傾向にありながらも、地方議員年金制度の廃止に伴う負担金や退職手当負担金の増加などで前年度と比べ1.4%増加しています。また、使用料や備品購入費などの物件費は、継続的な経費削減を図りながらも、戸籍ハードウェアの更新や施設修繕などで6.3%増加しています。社会保障関係経費である扶助費は、子ども手当の拡充などに伴い、2.1%増加しています。学校、道路等の社会資本整備に要する投資的経費は「河野中学校耐震大規模改造事業」や「役場庁舎別館耐震大規模改造事業」、「町道改良事業」などを計上しています。また、予算総額の15%余りを占める公債費(地方債の返済に要する経費)は、前年度と比べ1.9%減少しています。

### 歳出 (目的別)

「役場庁舎別館耐震大規模改造事業」の計上により、前年度と比べ総務費が30%余り、また「町営住宅新築事業」や「町道消雪施設整備事業」の計上により、土木費が65%余りと、大幅に増加しています。

(※1) 財政健全化計画  
行政改革推進の一環として、権限移譲・ニーズの多様な地方分権社会への対応、三位一体改革への対応、そして、特別会計等の財政健全化を進めることにより、安定的な財政運営を行うため、財政構造改革の指針として策定するもの。

(※2) 公営企業経営健全化計画  
水道事業などの経営健全化・効率化を推進し、経営基盤の強化を図るため、料金収入の確保、維持管理費の抑制など、施策の方針を策定するもの。



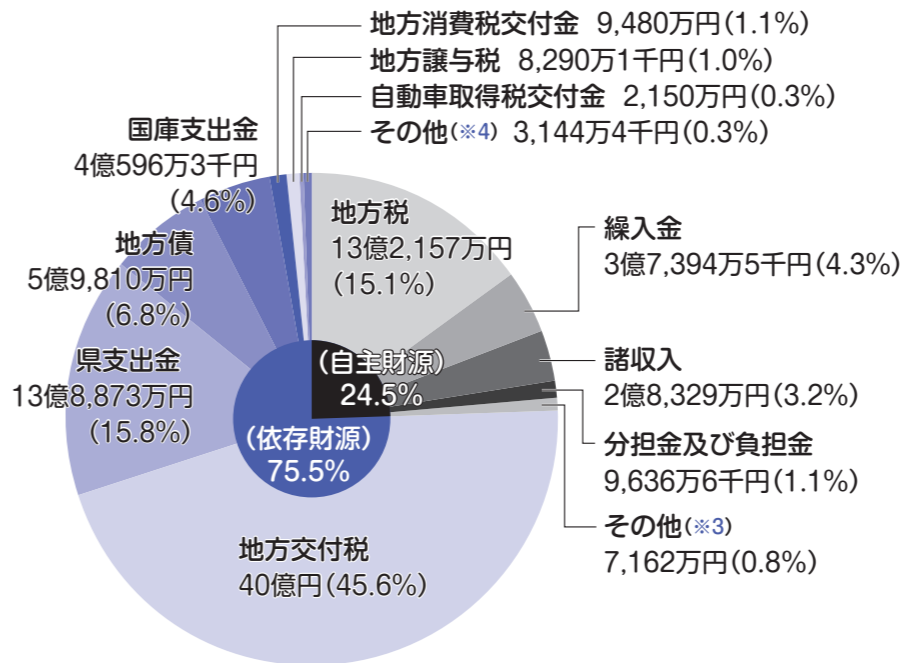
### 歳入

町の自主財源は、景気の低迷などにより、平成22年度と同様、個人所得の減少が見込まれることなどから個人町民税が減少し、地方税は前年度と比べ0.8%減少しています。

しかし、歳入予算の大半を占める国などに依存している財源では、福井県

電源地域振興補助金、福井県高速増殖炉サイクル技術研究開発推進補助金、電源地域の安心と活力のまちづくり交付金、核燃料税交付金等の県からの補助金を主に、国・県補助金の総額は前年度と比べ37.9%増加しています。

なお、平成22年度3月補正予算で積立てた財政調整基金からの繰入金を平成23年度当初予算に計上しています。



(※3)の内訳：使用料及び手数料4,439万円(0.51%)、財産収入2,723万円(0.31%)  
 (※4)の内訳：地方特例交付金2,124万4千円(0.24%)、利子割交付金520万円(0.06%)、配当割交付金220万円(0.03%)、交通安全対策交付金200万円(0.02%)、株式等譲渡所得割交付金80万円(0.01%)

# 平成22年度3月補正予算および平成23年度当初予算の主な事業



▲ 消雪施設を整備する町道大道脇本線



▲ 蔵書管理や利用者の貸出・返却等を管理するシステムを更新する図書館



▲ 老朽化に伴い更新する河野保育園園児バス



▲ 耐震大規模改造を実施する河野中学校

町では、国の緊急総合経済対策に伴う「地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業」、「地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金事業」を中心に、平成22年度3月補正予算を編成。平成23年度当初予算においても、事業の優先度、緊急度、集落要望等を踏まえ、早急に取

## 安全安心して暮らせるまちづくり

### 平成22年度3月補正予算

町道道路改良事業(町道赤萩1号線など)…………… 9,500万円

### 平成23年度当初予算

役場庁舎別館耐震大規模改造事業…………… 1億9,286万円  
 役場庁舎裏駐車場整備事業…………… 7,881万円  
 町道道路改良事業(町道大道脇本線消雪施設整備事業など)…………… 2億7,720万円  
 町営住宅新築事業…………… 2億7,688万円  
 急傾斜地崩壊対策事業負担金(糠区など)…………… 450万円

## 人と文化を育むまちづくり

### 平成22年度3月補正予算

南条幼稚園通園バス購入事業…………… 340万円  
 南条文化会館改修事業…………… 3,150万円  
 図書館システム構築事業…………… 2,953万円

### 平成23年度当初予算

婚活支援イベント事業…………… 299万円  
 河野保育園園児バス購入事業…………… 1,029万円  
 河野児童館新築事業…………… 1億1,673万円  
 学校パソコン購入事業(小・中学校)…………… 3,266万円  
 湯尾小学校耐震大規模改造事業(設計業務)…………… 785万円  
 河野中学校耐震大規模改造事業…………… 2億8,730万円  
 私立幼稚園(認定子ども園)運営費補助金…………… 1,114万円

## 住民主体のまちづくり

### 平成23年度当初予算

集落自治振興交付金…………… 744万円  
 山海里集落支援事業…………… 1,587万円  
 まちづくり交付金…………… 1,346万円  
 地区集会所整備事業補助金…………… 160万円

り組むべき課題について予算に盛り込み、これらを併せて、町民の皆さんの福祉向上と地域経済の活力創出を図ることとしました。

ここでは、平成22年度3月補正予算と平成23年度当初予算の主な事業を基本施策ごとに紹介します。

## 住民に優しいまちづくり

### 平成23年度当初予算

子ども手当…………… 2億3,400万円  
 交通弱者生活支援事業(ワゴン車購入)…………… 377万円  
 今庄診療所医療機器等整備事業…………… 1,211万円  
 今庄老人保健施設介護用機器整備事業…………… 578万円  
 河野保健福祉センター介護用機器等整備事業…………… 862万円

## 活き活きと働けるまちづくり

### 平成22年度3月補正予算

農業用排水路改良事業(西大道区～清水区)…………… 6,800万円  
 河野漁港修築事業…………… 400万円

### 平成23年度当初予算

緊急雇用創出事業およびふるさと雇用再生特別基金事業  
 [臨時作業員等を募集し、一時的な雇用機会を創出します。]  
 ……………… 4,654万円  
 水田利活用促進対策事業交付金…………… 2,301万円  
 特産品生産奨励事業交付金  
 [町の特産品である「花ハス」「自然薯」「ソバ」「つるし柿」「梅」「水仙」の生産拡大を図るために支援します。]  
 ……………… 1,010万円  
 農山漁村活性化プロジェクト交付金支援事業  
 [老朽化が著しい農業用排水路や農業用パイプラインなどを改修し、農業施設の長寿命化を図ります。]  
 ……………… 9,121万円  
 意欲ある女性・熟年農業者ビジネス育成事業  
 [「地産地消」を一層推進するために、直売所を設置する生産組合に対し支援します。]  
 ……………… 312万円  
 鳥獣害対策事業  
 [イノシシやサルによる農作物被害を防止するために設置するネット柵などが集落における捕獲作業に対して支援します。]  
 ……………… 2,649万円



▲ 電子内視鏡などを整備する今庄診療所



▲ リフト式入浴装置を整備する河野保健福祉センター



▲ 町の特産品「梅」などの生産拡大を支援



▲ サル被害防止ネットの設置などに対する支援事業

# 平成 23 年度当初予算 特別会計・企業会計

南越前町には、12 の特別会計と 1 の企業会計があり、特定の事業について独立した予算で事業を行います。

特別会計予算 **40億 5,698万 5千円** ( ) は前年度増減額

<b>河野診療所</b> 1 億 740 万 5 千円 (1,116 万 8 千円) 河野診療所を運営する会計	<b>簡易水道</b> 1 億 8,099 万 1 千円 (344 万 7 千円) 町内 8 力所の簡易水道施設と 2 力所の飲料水供給施設を維持管理、運営する会計	<b>国民健康保険</b> 11 億 5,086 万 8 千円 (2,520 万 4 千円) 南越前町国民健康保険に加入している方の医療費の給付などを行う会計	<b>国民健康保険 今庄診療所</b> 2 億 5,325 万 5 千円 (△ 2,930 万 3 千円) 今庄診療所を運営する会計
<b>老人保健</b> 0 千円 (△ 12 万 8 千円) 高齢者の医療の確保に関する法律の規定により廃止しました。	<b>後期高齢者医療</b> 1 億 3,725 万 2 千円 (△ 267 万 5 千円) 75 歳 (一定の障害のある方は 65 歳) 以上の方の保険料などの事務を行う会計	<b>個別排水処理施設</b> 1,233 万 1 千円 (54 万 1 千円) 個別合併浄化槽を維持管理、運営する会計	<b>農業者労働災害共済</b> 1,419 万円 (798 万円) 町内で農作業中に災害を受けた方を救済する会計
<b>介護保険</b> 12 億 4,775 万 1 千円 (5,375 万 3 千円) 介護が必要なお年寄りなどにサービスを行う会計	<b>ケーブルテレビ</b> 1 億 2,046 万円 (866 万 3 千円) ケーブルテレビ施設を維持管理、運営する会計	<b>農業集落排水</b> 4 億 161 万 5 千円 (△ 2,203 万 1 千円) 町内 13 力所の農業集落排水施設を維持管理、運営する会計	<b>老人保健施設</b> 1 億 6,471 万 1 千円 (711 万 6 千円) 今庄老人保健施設を運営する会計
<b>下水道</b> 2 億 6,615 万 6 千円 (△ 1,620 万 4 千円) 町内 2 力所の下水道施設を維持管理、運営する会計	<b>代継基金運用</b> 0 千円 (△ 200 万円) 代継基金は、平成 23 年度から一般会計で運用するため廃止しました。	<b>下水道</b> 2 億 6,615 万 6 千円 (△ 1,620 万 4 千円) 町内 2 力所の下水道施設を維持管理、運営する会計	<b>代継基金運用</b> 0 千円 (△ 200 万円) 代継基金は、平成 23 年度から一般会計で運用するため廃止しました。

企業会計予算  
**2億 4,925万円**  
( ) は前年度増減額

**水道事業 2億 4,925万円** (2,473 万 7 千円)  
南条地区簡易水道事業 (5 施設) の統廃合により上水道事業として新たに設置した施設を維持管理、運営する会計



## 当初予算編成にあたって

平成 23 年度当初予算の編成は、税金などの一般財源総額の伸びが見込まれない状況、社会保障関係経費などの義務的な経費の増加が引き続き見込まれる現状を踏まえ、平成 21 年度の決算状況※を分析しながら、5 つの基本的な取り組み方針を定めました。

### ※平成 21 年度の決算状況 (南越前町の主な財政指標)

● 経常収支比率 (人件費や公債費など経常的経費の占める割合で、財政構造の弾力性を示す率です。)  
H 20 89.1% ↓ H 21 85.0%

☆ 4・1 ポイント改善

☆ すべての事務事業について、位置付け・貢献度・優先度・成果・コスト等を分析し、見直しを図りました。  
● 実質公債費比率 (公債費および公債費に準ずる経費の状況を示す率です。)  
H 20 15.7% ↓ H 21 16.4%

☆ 0.7 ポイント悪化

この率が 18% を超えると、知事の同意で発行できる地方債は、総務大臣の発行許可が必要となります。

☆ 企業会計を含む特別会計については、独立採算制の原則に基づき、適正な歳入確保と徹底した歳出抑制に努めました。

● 将来負担比率 (公債費や職員退職金など将来支払わなければならない可能性がある残高を示す率です。)  
H 20 119.5% ↓ H 21 96.5%

☆ 23・0 ポイント改善

